

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

当科における急性虫垂炎に対する腹腔鏡下虫垂切除術の経験についての電子カルテデータを用いた探索的臨床試験

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 小児外科 (研究責任者) 細川 崇

＜研究期間＞

承認日 ～ 令和 8 (西暦 2026) 年 12 月 31 日

＜研究の目的と意義＞

当科では、小児の急性虫垂炎に対し、腹腔鏡下で虫垂切除術を行ってまいります。その方法として、一般的に、腹壁に3つのポート(1-2cmほどの穴)を造設し、腹腔内に炭酸ガスを注入する方法が広く行われていますが、当科では、より侵襲が低く、整容性に考慮された方法として、経臍単孔気腹式(臍のみの傷で行う方法)や、経臍単孔吊り上げ式(臍のみの傷で、炭酸ガスを使用せずに器具を用いて腹壁を吊り上げる行う方法)での虫垂切除術を導入しています。今回、これまでに当科で施行した腹腔鏡下虫垂切除術について、それぞれの術式における手術の効果や安全性を検討することにより、今後の急性虫垂炎に対する治療をより安全かつ効果的なものとするため、本研究を計画しました。

＜利用する試料・情報の項目＞

診療記録より年齢、身長・体重、発症から手術までに要した時間、血液検査所見、超音波・CT 検査所見、手術所見、手術時間、病理組織学的検査所見の情報を使用いたします。

＜対象となる方＞

西暦 2014年1月1日～西暦 2021年12月31日の期間に小児外科で急性虫垂炎に対して手術を行った方。

＜研究の方法＞

電子カルテから、年齢、身長・体重、発症から手術までに要した時間、血液検査所見、超音波・CT検査所見、手術所見、手術時間、病理組織学的検査所見などの診療情報を抽出し、当科における急性虫垂炎に対する腹腔鏡下虫垂切除術の術式ごとの完遂率や合併症の発生率からその安全性、効果を後方視的に検討します。

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1)
小児外科 氏名：山岡 敏
電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2452 (PHS) 8168